

# Mizuho Daily Market Report

2023/6/26

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.87	143.70	+0.59	+1.88
EUR	1.0867	1.0894	▲0.0062	▲0.0043
AUD	0.6692	0.6680	▲0.0076	▲0.0195
SGD	1.3516	1.3519	+0.0069	+0.0144
CNY	7.1801	7.1794	+0.0000	+0.0525
MYR	4.6767	4.6783	+0.0236	+0.0633
THB	35.26	35.22	+0.18	+0.55
IDR	14998	14994	+54	+59
PHP	55.75	55.77	+0.14	▲0.09
INR	82.03	82.03	+0.08	+0.10

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.735%	▲6.0 bp	▲2.7 bp
日本(10年)	0.369%	▲1.0 bp	▲4.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.353%	▲14.1 bp	▲12.1 bp
オーストラリア(5年)	3.936%	+3.5 bp	▲1.0 bp
シンガポール(5年)	3.082%	+0.2 bp	+3.3 bp
中国(5年)	2.466%	+0.0 bp	+0.4 bp
マレーシア(5年)	3.608%	+4.5 bp	+7.5 bp
タイ(5年)	2.340%	▲0.3 bp	+3.7 bp
インドネシア(5年)	5.937%	▲1.4 bp	+4.1 bp
フィリピン(5年)	5.935%	+2.8 bp	+18.6 bp
インド(5年)	7.028%	▲0.6 bp	+5.8 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,727.43	▲0.6%	▲1.7%
N225(日本)	32,781.54	▲1.5%	▲2.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,271.61	▲0.8%	▲2.8%
ASX(オーストラリア)	4,053.65	▲0.7%	▲2.7%
FTSTI(シンガポール)	3,191.60	▲1.0%	▲2.1%
SSEC(中国)	3,197.90	+0.0%	▲2.3%
KLSE(マレーシア)	1,390.89	▲0.3%	+0.2%
SETI(タイ)	1,505.52	▲0.3%	▲3.5%
JKSE(インドネシア)	6,639.733	▲0.2%	▲0.9%
PSE(フィリピン)	6,393.55	▲0.2%	▲1.8%
SENSEX(インド)	62,979.37	▲0.4%	▲0.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	263.00	▲1.0%	▲2.9%
金	1,921.20	+0.4%	▲1.9%
原油(WTI)	69.16	▲0.5%	▲3.7%
銅	8,409.24	▲2.0%	▲1.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	142.60	—	144.60
EUR/USD	1.0830	—	1.0960
AUD/USD	0.6620	—	0.6750
USD/SGD	1.3450	—	1.3550
USD/CNY	7.1750	—	7.2550
USD/MYR	4.6600	—	4.7300
USD/THB	35.10	—	35.35
USD/IDR	14900	—	15100
USD/PHP	55.35	—	55.90
USD/INR	81.80	—	82.30

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は143円台前半でオープン。東京時間早朝に発表された全国コアCPIが市場予想を上振れたことや日本株の下落を背景に142円台後半まで下落する場面もあった。その後、円売りが優勢となるとドル円は143円半ばまで上昇し年初来高値を更新。結局143円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて下落。米連邦準備理事会(FRB)の効力派姿勢を背景とするドル高や原油安が圧迫要因となっている。

海外市場のドル円は143円台前半でNYオープン。オープン直後はじり安で推移し、142円台半ばまで値を下げる。続いて発表された米6月S&Pグローバル米国製造業PMIとコンソリッドPMIは予想を下回ったが、サービス業PMIが予想を上回り、買いで反応。その後も欧米主要国と日本の金利差拡大を意識した円売りがサポートとなり、143円台後半まで上昇し、年初来高値を更新する。午後も高値圏での推移が続き、週末を控え次第に小動きとなり、143円台後半でクロスした。

## 【金利】

米金利市場は、ハラルに小幅低下。欧州での景況感指標が弱い結果を示したことで、米国債市場でも債券買いが優勢となり、金利は朝方に低下。その後発表の米国での指標もやや弱めの内容となり、金利低下基調が続いたが、その後買いが一巡すると売り戻しが入ったが、前日終値比では低下した。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。143円台に入ってきたこともあり、財務官からの牽制発言が出始めた。とはいえ、先日の日銀金融政策決定会合でも緩和姿勢を継続した日銀と、一段の利上げを織込もうとする米国とのスタンス差からくる円安は続きそうだ。ヘトラインに振られる可能性はありつつも、緩やかな円安を予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 5月 企業向けサービス価格指数  
(日本) 日銀 主な意見  
(アジア) 5月 シンガポール 鉱工業生産  
(アジア) 5月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数  
(アジア) 5月 韓国 小売売上高 / 百貨店売上高 / ティスカウトストア売上高  
(欧州) 5月 西 PPI  
(欧州) 6月 独 IFO企業景況感指数  
(欧州) 6月 英 英国産業連盟  
(欧州) EU外相理事会(ルクセンブルク)  
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)  
(米国) 6月 ダラス連銀製造業活動  
(米国) 国債入札(2Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。